

鳥獣被害から地域を守る



地域を守る

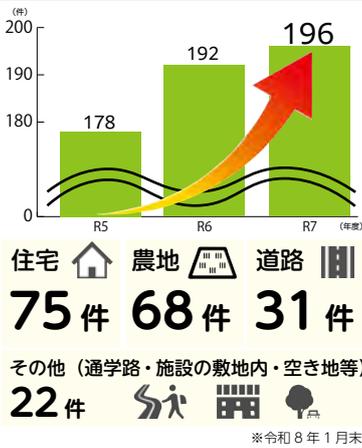
市内の鳥獣被害の現状

近年市内における鳥獣被害は、年々増加しています。特に農作物の被害は深刻で、主には作物の食害です。その他には、イノシシが地中のミミズ等を食べるために行う畑の掘り返し、寄生虫を落とすために行う田んぼでの泥浴び、収穫間際に稲が踏み荒らされてしまう被害などもあります。手塩にかけて育てた農作物を、イノシシに全滅させられた農家からは「来年は、もう作るのをやめようと思う」という声も聞かれ、営農意欲の減退、離農者の増加が懸念されます。

住宅地内への出没も

農作物被害の他に、住宅敷地内へ出没し、花壇や庭を掘り返す被害も増加しています。イノシシは、基本的には昼夜を問わず活動しますが、臆病な性格で警戒心が強く、日没から夜間に活動が活発化する傾向にあります。しかし最近では、イノシシが人や車に慣れてしまったためか、それらへの警戒心がなく、日中から堂々と活動し、近づいても逃げない個体が多くなっています。市街地にもイノシシの出没が増えたことで、人的被害が拡大しないよう対策が必要になります。

目撃情報件数・目撃場所



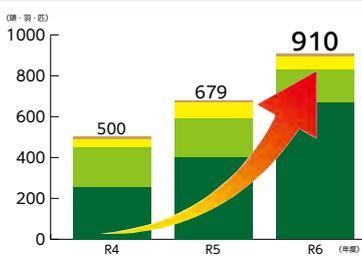
農作物鳥獣被害額・面積

被害金額 **2,338,210円**
 被害面積 **1.52ヘクタール**
 ※令和6年度

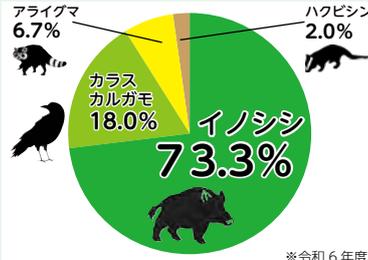


▲ トウモロコシの被害 ▲ 田んぼの被害

有害鳥獣捕獲頭数



捕獲割合



市内で目撃・捕獲される主な鳥獣



市の鳥獣被害対策

鳥獣被害に関する窓口を一本化。鳥獣被害対策のさらなる強化を行っていくことを目的としています。

令和8年1月1日
新設

鳥獣害対策課

これまでは・・・

有害鳥獣に関する窓口が、「捕獲」は環境課、「農業被害」は農林水産課と分かれていた。



どこに連絡すればいいのだろうか・・・？

1 鳥獣被害に関する窓口を一本化

鳥獣被害の適切な把握を行い、鳥獣被害対策のさらなる強化を行っていく

2 「鳥獣害対策員」として、専門員を雇用

被害現場の確認や、猟友会との連絡調整・情報共有などを行う

主な業務

- ・鳥獣被害の取りまとめや現場の確認
- ・猟友会へ情報提供および捕獲依頼
- ・各種補助金申請
- ・猟友会と連携した箱わな等の設置
- ・ICT 機器を用いた捕獲活動 など

被害や目撃情報などは、**鳥獣害対策課**へご連絡を。

☎0291-35-2111
(北浦庁舎)

鳥獣害対策員の紹介



鳥獣害対策員
中城 かおり さん

動物たちの生きたいという気持ちと向き合いながら

市内でイノシシをはじめとする鳥獣被害が増えていく中で、鳥獣被害の専門的な課が必要だと以前から考えていました。「鳥獣害対策員」の募集を知り、取得していたわな免許を生かして地域の役に立ちたいと思い、応募しました。農作物などを荒らしている動物たちですが、動物たちも生きるために一生懸命であり、その生きたいという強い気持ちと毎日向き合いながら捕獲を行っています。イノシシを減らすためには、市民の皆さんから寄せられる目撃情報がとても大切です。イノシシを目撃した際には、イノシシがどこから出てきて、どこに逃げたかも教えていただけると、捕獲につながりやすくなります。皆さんのご協力をお願いします。

ハンターの1日

足跡や獣道などの痕跡を確認



設置しているわなの見回りや、情報提供があった箇所の確認を行う。天気に関係なく、毎日必ず見回りを行う。

わなを設置



情報提供をもとに、現地で痕跡を確認して、通り道と考えられる箇所にわなの設置を行う。

設置したわなの見回り



わなの設置箇所を見回る。その際に、壊されていないかなど、わなの状態を確認する。周辺を通っていないか、わなの周りも確認する。

捕獲されていたら止め刺し



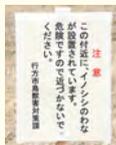
捕獲されているのを確認したら、止め刺しを行う。捕獲した鳥獣は埋設や焼却のほか、さばいて自家消費をする。



わなを設置する際の注意点

わな付近には必ず設置者の氏名等が記載された標識を掲示するようにお願いします。標識設置は「鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律」で定められています。一般の方が山林等に立ち入ることもあるため、必ず標識を設置してください。

標識を設置しないでわなを仕掛けた場合は、「違法」となります！



箱わな



○メリット

- ・箱に収容するため、比較的安全
- ・くくりわなが設置できない住宅付近や、田畑にも設置可能
- ・複数頭同時に捕獲することも可能

--- 仕組み ---

箱わなの周囲や中にエサをまいて箱の中に誘引し、イノシシが中のトリガーを押すことで扉を落として閉じ込めて捕獲する。

×デメリット

- ・大型で重い
- ・高価 (約 10 万円)
- ・餌付けをして箱の中へ誘引するため、捕獲までに時間がかかる (数カ月の場合も)
- ・警戒心の弱い幼獣が捕獲されることが多い

くくりわな



○メリット

- ・軽量で持ち運びや移設がしやすい
- ・狭い獣道にも設置が可能
- ・箱わなより安価
- ・箱わなより警戒がされにくい

--- 仕組み ---

地面に浅く埋設した踏板を踏むと、わなが作動し、ワイヤーで足を固定する。

×デメリット

- ・片足しか固定されていないため、イノシシが暴れやすくてけがのリスクが高い
- ・くくるものがないと設置は困難

鳥獣被害対策の第一歩は、市民の皆さん一人一人が自分でできる対策です。

電気柵の適切な設置

農地を防除するために最も効果的な方法が電気柵。通電してるワイヤーにイノシシの鼻先が触れると強い痛みを感じ、イノシシがその痛みを学習することで近寄らなくなる。正しく設置すれば高い防除効果がある。

高い防除効果あり！



草刈り(環境整備)の徹底

イノシシは隠れることができる場所を好み、背の高い草やヤブはイノシシが潜む場になりやすい。視界が開けることで警戒して近づきにくくなる。草刈りを徹底して行い、隠れ場所をなくすことで予防できる。

隠れ場所をなくすことで予防！



自分でできる鳥獣被害対策

収穫残さや放任果樹の除去

放置された野菜くずや、クリなどの落果をそのまま放置することは、イノシシに餌付けしていることと同義。イノシシにとって、無料のレストランを提供しているようなもの。エサがあると分かるとイノシシは何度も訪れます。回収するか、掘り返されにくい場所に深く埋設して、野外に放置しないようにすることが大事。

野外に放置しないことが大事！



忌避剤の散布

嫌なにおい・味・刺激で近づきにくくする補助的な対策。忌避剤の散布のみで完全防除は難しいため、ホームセンターなどで販売されている獣除けの対策グッズなど、他の対策と併用して行うことが有効。初期は効果が出やすいといわれているが、雨などで効果が弱まるため、定期的に再散布が必要。

他の対策と併用して効果的に！



あなたは、**電気柵**や**ネット柵**などを**設置している?** or **設置していない?**

設置している

あなたが設置している電気柵は大丈夫？

電気柵チェックポイント

- ✓ 田畑全体をしっかり囲う
- ✓ 支柱のクリップは、必ず農地の外側に向ける
- ✓ イノシシの鼻の高さに電線を張る（一段目は地上から20cm、二段目は地上から40cm）
- ✓ 漏電しないように電気柵周辺の除草を行う（ワイヤーに草が接触していると通電されないので注意）
- ✓ 電圧チェッカーで定期的に電圧を確認する
- ✓ 通電は24時間行う
- ✓ 傾斜地から離して柵を設置する
- ✓ 「感電注意！」などの高電圧危険表示板を設置する
- ✓ 地面や畔が柔らかいと掘ってしまうため補強する
- ✓ 何度も突破される場合には、電気柵の内側に別の柵（ワイヤーメッシュやトタン）を設置し、二重にする

設置していない

補助金を活用して設置しましょう！

1 電気柵補助

補助対象

イノシシ・ハクビシン等被害対策用の電気柵設備（本体1台および棚線等設置に係る資材）の新規購入費

補助額

電気柵設備の場合
市内の農地に設置・・・上限6万円
市外の農地に設置・・・上限3万円

2 ネット柵とワイヤーメッシュ柵の補助

補助対象

イノシシ・ハクビシン等被害対策用のネット柵・ワイヤーメッシュ柵設備の新規購入費

補助額

ネット柵・ワイヤーメッシュ柵設備の場合
市内の農地に設置・・・上限4万円
市外の農地に設置・・・上限2万円

【注意事項】

- ・新たに設置する農地が対象です。
 - ・申請方法等は、お問い合わせください。
 - ・申請額が予算額に達した時点で、受け付けを終了する場合があります。
 - ・補助金の交付は、同一年度中1回限りです。
- 詳細はこちらから▶



鳥獣捕獲には、ボランティアで活動していただいている猟友会の皆さんの協力が必要不可欠です。

DATA

会員数

北部支部 51 人
南部支部 27 人(潮来市を含めると 50 人)
※南部支部は、行方市と潮来市の方が加入

70 代以上の割合

54.4% (約半分以上)



新規会員募集中!

興味のある方は、ぜひ各猟友会の会員や鳥獣害対策課へご連絡ください。



猟友会とは?
近年、全国各地で野生鳥獣による農作物被害や生活環境被害への影響が問題となる中、地域の安全と自然環境の保全に重要な役割を担っているのが猟友会です。
本市に猟友会は、行方北部支部と行方南部支部の2支部があります。今では、猟友会は市内の鳥獣捕獲に欠かせない存在であります。もともとは狩猟を趣味として楽しむために集まった方々で、有害な鳥獣を捕獲するための団体ではありません。鳥獣の捕獲には、狩猟免許を持っていることが必要であるため、免許を持つ猟友会の皆さんにボランティアでご協力いただいています。

高齢化による担い手不足

現在、猟友会では会員の高齢化が進み、担い手不足が全国的に大きな課題となっております。

本市の猟友会も同じ状況であり、長年活動を支えてきたベテランの方々も引退を迎える一方で、新たな担い手の確保が追い付いていない状況です。鳥獣捕獲の活動を継続していくためには、若い世代を含めた新たな担い手の参加が不可欠です。猟友会は、女性の方も参加が可能で、現在活動している女性の方もいます。

この機会に、地域を守る新たな担い手として免許を取得して、イノシシを捕獲してみませんか。

※免許取得の詳細については、6ページの下端をご確認ください。



INTERVIEW

猟友会に聞く! 現場の声

命をいただくという考えで狩猟を

20代で射撃に興味を持ち銃を所持するようになり、猟犬とともに山でカモやキジを狩る狩猟を楽しんでいました。猟友会の先輩たちからは「自分が食べる分だけ獲りなさい」と教えられ、生き物を迷惑だから駆除するという考えではなく、獲った命は食べることで供養になると考え、狩猟をしています。そのため捕獲したイノシシは、ほぼ全て食肉にしています。わなにかかったイノシシは危険なので、止め刺しとして銃を使用します。しかし、銃の使用には多くの規制が伴うため、銃が使えない場所もあるという点をご理解いただきたいと思います。わな猟に興味を持った方は、ぜひ射撃や鉄砲にも関心を持っていただけると嬉しいです。猟友会は、ほとんどの会員が仕事を掛け持ちしながら、地域のためにボランティアとして活動しています。狩猟を好きになっていただき、そんな仲間と一緒に活動をしていければと思っています。



猟友会行方北部支部捕獲隊 隊長
濱内 博之 さん

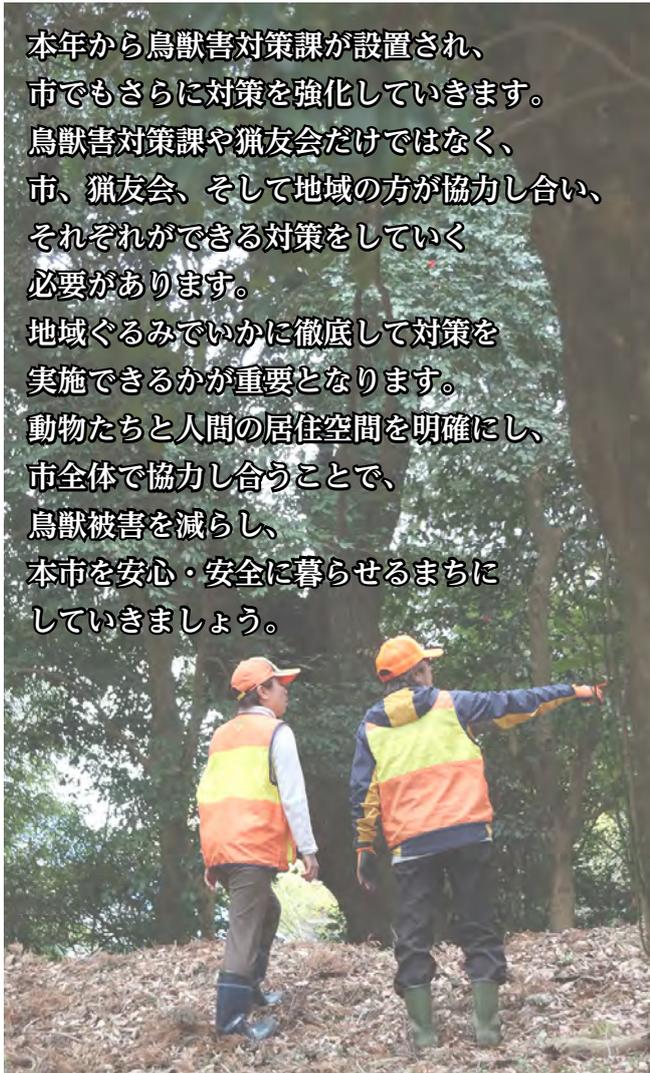
対策は地域全体で行うことが大切

イノシシがくくりわなで捕獲された場合、わなは必ず壊れます。くくりわな自体は約6,000円で、修繕には約3,000円かかります。わなをかけてイノシシを捕獲することは、費用面や毎日の見回りなど大変なことが多いです。イノシシは、令和7年度に700頭以上捕獲されていますが、市内にはそれを超えるたくさんのイノシシが生息していると考えられます。被害減少のためには、市が先頭に立って対策を推進するほか、市民の皆さんに現状を知ってもらうことも大切です。今イノシシの被害に遭われていない方も、自分には関係がないと思うのではなく、一人一人が自分事であると考え、人任せにせずに対策をしていくことが大事だと思っています。イノシシを目撃した場合は、慌てて走って逃げると追いかけてくる可能性があるため、ゆっくり静かに離れてください。そして、目撃情報は随時市に連絡いただきたいと思います。



猟友会行方南部支部 支部長
柳町 照夫 さん

地域ぐるみで対策を



本年から鳥獣害対策課が設置され、市でもさらに対策を強化していきます。鳥獣害対策課や猟友会だけではなく、市、猟友会、そして地域の方が協力し合い、それぞれができる対策をしていく必要があります。地域ぐるみでいかに徹底して対策を実施できるかが重要となります。動物たちと人間の居住空間を明確にし、市全体で協力し合うことで、鳥獣被害を減らし、本市を安心・安全に暮らせるまちにしていきたいと思います。

個体群管理

農地周辺等での鳥獣の捕獲

鳥獣対策の鉄則 3本の柱

侵入防止対策

- ・ 侵入防止柵の設置・管理
- ・ 追払い

生息環境管理

- ・ 農作物残さ等の管理
- ・ 放任果樹の伐採
- ・ 緩衝帯の整備

※農林水産省「鳥獣被害の現状と対策」(令和8年2月) から引用・抜粋

皆さんの情報提供をお待ちしています!

鳥獣被害でお困りの場合は、ご連絡ください。また、担い手になっていただける方、捕獲に興味がある方など、ぜひご連絡ください。

【問】 鳥獣害対策課 (北浦庁舎) ☎ 0291-35-2111

免許取得補助金
捕獲報奨金あり!

1人でも多くの力が必要です!

あなたもイノシシ捕獲をしませんか?

イノシシを捕獲するためには、狩猟免許が必要です。市では、市内猟友会への加入を条件として狩猟免許の取得費補助金や、捕獲したイノシシに対する報償金を交付しています。免許を取得し、皆さんもイノシシを捕獲してみませんか。

狩猟免許試験を受験

- ・ 県が毎年複数回「狩猟免許試験」を実施
- ・ 種類は、わな猟、網猟、第一種銃猟、第二種銃猟など
- ・ 申請書は、鹿行県民センター環境保安課(銚田市)で入手可能



イノシシを捕獲するためには、「わな猟」免許が必要です。

合格したら

狩猟免許交付

- ・ 免許の有効期間は、交付から3年間
- ・ 市内猟友会に加入すれば、市で行っている免許取得費用の補助金申請が可能



【補助金】
わな猟免許(全額)
第一種銃猟免許(全額)
※6万円が上限

取得したら

いざ、捕獲!

- ・ 許可捕獲(市に申請) 4/1~11/14
- ・ 狩猟捕獲(県に狩猟者登録) 11/15~3/31
手続きを行ったら捕獲が可能



イノシシの捕獲で、市から報奨金あり
※市内猟友会への加入が条件

市公式ホームページ
はこちらから▶



茨城県ホームページ
はこちらから▶

